

日本薬局方 オレンジ油

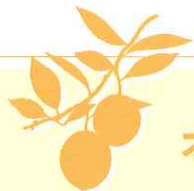
O r a n g e O i l

小春日和の太陽や
暖かい暖炉のような
イメージです。

リラックスと
リフレッシュ感を
もたらすとともに、
心をうきうきと
快活にします。

フレッシュで
ジューシーな
柑橘の
香りです。

イラストはイメージです。



オレンジ豆知識

ギリシア神話で女神アフロディーテに捧げられた黄金のリンゴは、実はオレンジだったという説もありますが、そんなオレンジの原木は原生地のアッサムからヒマラヤを越え、西北から揚子江沿岸の文化が進んだ地域に伝わり、中国品種群を生み出しました。この中国品種が、十字軍の遠征によってヨーロッパに伝わり、全世界に広まる間に、変種につく変種を重ね、めざましい突然変異群を形成したようです。

このオレンジを原料としたオレンジ油は、飲料のほかに様々な食品に利用されています。アイスクリーム・ヨーグルト・ゼリー等には主に水溶性のフレーバーが、キャンディー・チョコレート・ビスケット等の製菓用には油溶性のフレーバーが採用されます。また、食品以外でも化粧品や石鹸、医薬、塗料、調味料、殺虫剤、ゴム、織物工業などに広く利用されています。ちなみにヨーロッパでは、クリスマス時期の香りとしてシナモンといっしょに使われています。

Citrus属諸種植物 (Rutaceae) の食用に供する種類の果皮を圧搾して得た精油。

成分名 オレンジ油
英名 Orange Oil
ラテン名 OLEUM AURANTII
性状 黄色～黄褐色の液で、特異な芳香があり、味はわずかに苦い。等容量のエタノール(95)に濁って混和する。

屈折率 n_D^{20} 1.472~1.474

比重 d_4^{20} 0.842~0.848

旋光度 α_D^{20} +85~+99°(100mm)

重金属 40ppm以下

成分コード 002063

規格コード 01

主成分のd-リモネンが大部分を占め、そのほかミルセンやアルデヒド類などを含む。